昭和25年10月6日
第三種郵便物認可

新聞定價一ヵ月60円
一部賣3円（月曜休刊）

磐城日日

昭和27年（1952年）7月31日（木曜日）　【第594號】

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人　長瀬芳郎

印刷ノ御用命へ
長瀬印刷所へ
事務用印刷物
廣告・チラシ

平市の七月定例市會
競輪運營で一と波亂
市署の賞恤條例等可決

七月定例平市議会は三十日午前十時半から金子議長により開会、今次の住民登録事務費をはじめ、平一小補強改修費、下平窪會館新築に對する助成金、三十米道路街燈施設費外十六項にわたる追加歳出に伴う追加歳出入豫算を筆頭に、特別会計平市競輪事業費歳入出追加豫算、市税條例改正、市職員の臨時手當支給に關する條例設定、市職員並に警察職員の旅費支給條例改正、市長、助役、收入役の諸給與支給條例改正、市議会議員及び各種委員の報酬額、費用辨償額支給條例改正、市職員の退職手当支給條例改正等を上提可決した外新たに警察職員賞恤條例の設定を滿場一致可決した　これによつて市署職員の殉職その他による明瞭な保證が確立した

▽殉職者賞恤金は百万圓以下とし功績の程度と扶養家族の狀況によつて定められる

▽不具症疾者賞恤金は同じく百万円以下で功績と不具症疾の程度及び扶養家族の狀況で定められることになつた

なお本年四月以來病欠中の山野邊競輪執行委員長（商工課長）の正式辭職と、從來委員長を代行していた水竹副委員長の競輪運營問題につき、大嶺議員が緊急質問を提出して亘々たる市会に波紋を画いたが、結局分課條例改正による競輪、商工両課の統合問題と共に委員会に附託される模樣である

◇平市議會雜觀

うだる暑さで平市七月の酷暑議会は、開襟シャツ一枚に半ズボンという軽快な議員さんも現われたが、夏枯れ議会で出席率もわるく定刻までに僅か半數

% %

大した議案もなく一氣に押し出そうとする空氣は議員の間にも反映して、暑すぎると議席も市当局者も欠伸の放列、諸橋市長の小さい金泊扇も止つたり動いたり

% %

涼しいものは窓越しに見える氣球だけ、眞紅といぶし銀の氣球が東西に対抗して空合戰、平市会は珍らしく低調で呉越肩眠合戰

% %

こんな時は議員団バスで小名浜海水浴場あたりに清遊すると頭もサッパリし健康にもよいと傍聽席の人々は却つて氣をもむ

指導船磐城丸入港
「かつを」漁は當分續く

金華山沖に出漁中の指導船磐城丸は二十九日午後四時ところかつを三千五百貫を積んで小名浜に歸港漁況を次のように語つた

かつを漁は現在金華山沖二〇〇哩より四〇〇哩附近が最もよく、群を追つて約三、四百のかつを船が操業している、全般的に餌付は悪いが水温二二度より二四度と云う好條件に惠れ当分の間は豐漁が續くものと期待出來る、この群も漸次北緯三九度より四〇度に移動しつつあり、今後は北緯四〇度より四二度附近に變る模樣である、この附近のかつをは「さめつき」「すなむら」であり大群が見られている

なお磐城丸は青森縣鮫角沖東経一六〇度附近の漁場を觀測するため本三十一日午前十一時ころ出港する

川部小校に放送設備

川部村小學校（校長伊藤伊佐次氏）では兼ねてより計画中であつた學校放送設備をとの程完成したとの放送設置については村当局、ＰＴＡ、各有志などの協力により予算二十萬圓をもつて植田町胡ロラジオ店の施工になつたもので、菊多方部稀に見る優秀なものであり、兒童達は勿論各教官も大喜びで夏休みの休暇も登校して放送活用に大張切りである

生産、勞務の合同委員會
日本水素工場

日本水素小名浜工場勞働組合では全会議室に於て三十日午後〇時半より生産勞務合同委員会を開き左記事項に就て審議した

一、時間外勞働に就いて
一、保安協定審議に就いて

小名濱の人出五萬
當つた土用の丑の日

三十日土用の丑の日を迎えた小名浜海水浴場は朝から臨時列車、直通列車でドッと押し寄せた沿線の客と貸切バスやトラックで詰めかける人々に、地元の子供たちも大擧總出の海遊びで海濱を埋め各脫衣場もギり〳〵一杯に客を收容して超滿員、本期海水浴場開設以來の記錄をつくつた

脫衣場も、貸浮袋屋も海浜に並ぶ一切の店々が大繁盛で大喜び

一方市内では土用鰻が賣盡されて肉屋も大繁忙普通日の約三十倍が飛んで出て土用丑の日景氣に濱は沸き返つた

職場野球の組合せ決定

小名浜職場野球連盟では二十七年度小名浜職場野球大会開催について二十八日午后一時より全町公民館に於て幹事会を開き打合せを行つた結果来る二、三日の兩日第一中学校及び第一小學校々庭に於いてトーナメントにより行うことになつた出場は十四チーム、組合せは抽せんにより次の通り決定

△二日第一中学校々庭（A組）
①電産—銀座商店会
②警察署—水産試驗場
③青果市場—海上保安部
④洋品店—消防署

△第一小學校（B組）
⑤丸江運送店—町役場
⑥郵便局—磐城日々新聞
⑦日本冷藏—電報電話局

△三日第一中学校々庭（A組）
①の勝者—②の勝者
③の勝者—④の勝者

△第一小學校（B組）
⑤の勝者—⑥の勝者
⑦の勝者—丸浜組

天氣豫報 31

【本日】北寄りの風晴れたり曇つたりで初め雲が多く處によつては小雨が降るでしよう

【海上】沿岸は穩かですが沖合は多少風波がありましよう

魚菜市況 30

【小名浜中央青果市場】卵一一、七〇〜一一五○瓜二二〜六〇胡瓜一〇〇〜一二五玉葱三八〜五〇茄子二〇〜二六らつきよ一〇〇南瓜二〇〜四五馬鈴薯三二〜四五とまと四〇〜八九牛蒡一二〇さつま三七〜三九人參六〇〜七〇刀豆八〇〜九〇西瓜五〇〜六七ごま七〇大根二〇〜八一

【小名浜魚市場】小あじ二〇すずき五八〇小すずき四六〇

辯論大会高校部三位

「新らしき—時代を創る女性—」②

浪江高校　牛木美保子

このように女性にのみ強制された道德は何といつても封建社会の家族制度を土台として育成され潜在しつづけていたのであります

それ故に明治維新の文明開化に於ても昭和の西歐文化と肩をならべた時代に於ても、封建社会に家族制度の残された限り女性の隷屬性は覆されることがなかつたのであります、然しこうした日本女性への歷史を打ち破るための聲が明治時代の自由民權思想の中に生じてきたのであります

福澤諭吉は「天は人の上に人を造らず、人のもとに人を造らず」と人間の平等を說きました

又「日本婦人論」の中では男女の平等を唱え、舊來の家族制度の打破と婚姻制度の改革を主張した事は全く清新な日本女性の卓見でありましよう

敗戰による日本の民主革命は社會の一大進歩であります、新憲法はもはや私達に封建制度を許さないのであります

私達女性は今や男性と平等な權利を主張出來るのであります、殘念ながらこの輝かしい女性の權利も女性自らの手はよつて得たものではなく、敗戰によりかろうじて得ることの出來たものでありますが、私達はこの權利を如何に尊いものであるかを十分に認識することが必要なのではないでしようか

過去數百年余を苦痛と悲哀のうちに歩んできた私達女性の、最大の願望であつた「女性の自由」をとうして私達女性が手にすることが出來たのであります

勿論自由は奔放や我儘を意味するものではありません、自由こそは最も峻嚴な規律を意味するものであり責任を要求するものであります

も早や私達は自らの正しい判斷決意によつて人生を築き上げてよいのでありますが、やゝともすれば封建的な地域社會にある私達は自らの權利を捨てゝ周圍の反民主的なものに負けてしまう傾向があります

私達は嚴しいこのことに注意と反省とを重ね、なお一層のすこやかな教養と、するどい智性と決意をもつて生き拔く努力を續ける責任があり、それによつて明るい正しい時代を築き上げる義務をもつていることを自覺することが必要であると確信するものであります、このことこそ、新らしい女性の獲得した眞の自由なのではないでしようか

封建時代は時代の逆行であり、封建制度に女性の隷屬を强制するということを最後に申し上げ私達女性の智性ある自覺を更に深めることを望むものであります

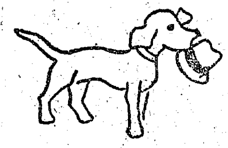
一印刷見習工募集一
中卒以上の者、希望者は履歴書持參の事
住込の便あり　委細面談
小名浜町渚廻
長瀬印刷ＫＫ

味の素　蜂蜜　砂糖製
精選　日東のみりんぼし　吟味
日東物産商會　福島縣小名浜町

整形外科　外科
内科　胃腸科
性病科　婦人科
齒科　レントゲン科
醫療法人　松村病院
院長　松村亭
大田耕作　佐藤正雄
西村文男　岸本隆夫
松村政次　新妻春治
平市駅前大通り　電話107番

賣家
平市旧城跡に住宅向賣家あり
▼八疊　六疊　二疊半
▼格安で賣る
委細面談
植田町金畑
苅野與三郎

自家製造元の家具
全商品正價の二割引大特賣
期間　七月二十七日ヨリ　七月三十一日マデ　五日間
和洋タンス各種・茶タンス
戸棚・事務用机・椅子
冷藏庫・蝿帳・屏風
スダレ・食卓・座卓
佛壇・位牌佛具一式・其の他百般
各種
平指定商連盟會加盟店
（チケット券御利用下さい）
伊東家具店
平市新川町二〇
製作工場　平市大町二九三〇
電話四六四番　ヨロシイ



經費をかけずに良い品安く
專門店会チケット御利用下さい
御子様へ御菓子
動物ヨーチエン　百匁60円
カルケット　百匁70圓
學生さんへ
上質ノート　12枚　5円
上質大學ノート15圓より
野球帽55円より110円
御孃さん奥樣へ
夏は木綿高級新柄服地入荷
白生地ヤール60円　各種
化粧品柳屋メヌマ
ジユジユパピリオ　80圓
花王洗濯石鹸德用型10円
御勤の皆樣へ
開衿190円より800円
皮底サンダル460円より
男女雨靴650圓より各種
白アメ底300圓330圓
小名浜第二小學校前
皆樣の店　平マーケット
電話297番

【1】日刊（除月曜） 昭和25年[illegible]6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月19日 運輸省特別承認扱第684號

磐城日日

昭和27年（1952）7月31日（木曜日） 第594号

川崎労働部長の仲介
一千圓で交渉妥結
内郷自労組の雨期手当問題

内郷町自由労組の雨期手當要求は組合長鈴木磐夫氏をはじめ八代一郎、添田計、川幡助松、榊原光治氏（いづれも平事件被告）らが中心となり六月中旬交渉を開始して以來石城地區に於いて、もつとも斗争的な態度をもつて目的達成の攻勢を終始行つてきたが、二十八日來町中の川崎縣労働部長鈴木縣労政課長が仲介の労をとり沼田町長、黒田助役、西總務課長と自由労組の代表六名と交渉を行つた結果、午後七時に至り一人につき千円を貸與し八月より來年二月までの七ヶ月月賦返濟ということで妥結するに至つた、この間自由労組の攻勢のため病氣療養中の沼田町長は入院し、交渉に當つた役場主脳部の黒田助役は卒倒する、また西總務課長は一時行方をくらますなどの騒ぎもあつた

なおこれによつて支給される總額は一人千円で約八十万円にのぼる

學生の身体障害者
郡下で七百三十二名

石城福祉事務所では石城郡下の身体障害者について対策をたてるため郡内各小中高校に対し障害者實体調査の報告を求めたところ生徒中に七百三十二名の障害者があることが判つた

この障害者中もつとも多いのは小学生の三百五十五名、次いで高校生の二百五名 中學生の百七十二名の順となつている、これを障害個所別にみると最高は目の三百三十八名で、その内高校生が百六十八名を占めているのは近視が多いものとみられ、次に小學生の百一名中学生六十九名である

目に次いでは下肢障害の百七十六名でこの外に下肢切断者が十名（小学生三名、中学生七名）あり内譯は小学生百六名、中學生四十七名、高校生二十三名となつており特に出生時の股関節脱臼が治療によつては全治するものを放置していたものが目立つている

この調査により注目されるのは言語の不自由者五十名あり、内譯は小学生三十七名、中学生十名、高校生三名となつておりこれは当然盲唖學校に收容しなければならない者をそのまゝにされているものとみて福祉事務所では重視している

この外上肢障害者は六十八名、そのうち小学生は四十二名、中學生十七名高校生九名、上肢切断者は八名（小学生七名、中学生一名）である、また耳の障害者は四十二名で小学生二十六名中学生十五名、高校生一名、また身体の障害者は四十名あり小学生三十三名、中学生六名、高校生一名となつている

こうした多数の障害者に對し福祉事務所ではその対策として巡回検診を行うため縣に連絡すると共に關節脱臼などの治癒出来る障害者については早急に治療を施し、治癒が望めないものにも義肢や障害者手帳の交附などに努めその救濟に萬全を期すことになつた

縣下化工労組の協議會
日本水素で開く

縣下化学工業労働組合傘下の日本水素、呉羽化学昭電廣田、小野新町鐵興社、東北工業、中外製薬保土ヶ谷化學の七組合代表は來る八月八日（予定）日本水素小名浜工場労仂組合会議室に參集して代表者会議を開き夏季手当及労働協約の件などに就いて協議する

地區製氷で採用試驗

去る二十六日より操業開始した小名浜漁業協同組合製氷冷凍工場の従業員はかねてより募集中であつたがその採用試驗が三十日午前八時より水産試驗場階上に於いて行われた、試驗官には三代組合長、水野理事、小野田主事らが當り、体格検査及び学力試驗（國語、社會、数學、特に事務はソロバン及數字の運筆法）及面接など四時間にわたつて嚴密に行われた、採用人員は七名（事務一名、一般二名、機械四名）のところ四十名にのぼる受驗申込があつた

平、内郷に赤痢發生

平市鎌田町鉄道員新妻政雄さん長男和夫（三）ちやんは二十八日赤痢と判明、また母親のコト（二九）さんも保菌者と判りともに隔離された、また内郷町浜井場鉄道員小野清一（二八）さんも診斷の結果赤痢と決定した

乳房で窒息

湯本町境田常磐炭礦採炭夫伊藤長三郎さんの長女ヤス子（生後八ヶ月）ちやんは二十八日朝母親ハルノ（二九）さんと添寢中鼻孔を乳房で壓され窒息死亡したと湯本地區署に届け出た

小名浜で珠算祭り
珍趣向父兄と珠算合戦

終戦後全國的な珠算興隆の波にのつて各都市に珠算學校が出來て年と共に珠算技術が向上しているが、小名浜公誠学館（館長平野秋馬氏）では生徒百名突破を機に商工会、本社後援で八月十二日午後六時から賑やかな珠算祭り劇、舞踊、琴、獨唱等盛り澤山の行事を行うほか生徒対父兄の珠算競技合戦など珍趣向に人氣を呼んでいる、決定したプログラムは次の通り

一、開会の辭　小口勝男
一、生徒の聲　蛭田貴子　馬上嘉市
一、祝　辭　各後援者
一、挨　拶　平野秋馬
一、劇　泥棒仙人　酒井洋子、堀内清子
一、舞　踊　丹よし子
一、獨唱　港の灯　馬上嘉市
〃　小名浜エレジイ　笹川とみ子
一、バロー　佐藤慶子　菅原英子
一、琴　藤田玉惠　藤田和子
一、舞　踊　鈴木貴子
一、獨　唱　本間忠正
〃　小口勝男
〃　三瓶ひとみ
〃　志賀良子
一、琴　小野嘉代子
一、劇　松崎和歌外
一、獨　唱　金子生世
〃　志賀良子
〃　作山　明
一、生徒父兄珍算競技
一、優良者優勝者の表彰
一、閉会の辭　佐藤信男

七夕コンクール
小名濱商工會で行う

小名浜商工会では來る八月六、七兩日の七夕祭りに際し商店界の振興を圖り、七夕祭りコンクールを盛大に行うことになり飾付趣向の優秀なものに対しては審査の結果次の賞金を贈ることになつた

一等＝二千圓（一本）二等＝千円（二本）三等＝五百円（十本）

なお審査は六日夜行いその結果を七日發表する、審査員は次の通り

水野町長、鈴木警察署長佐藤觀光協会長、草野商工會長、鷲、飯塚兩副会長、長瀬磐ト社長、伊藤いわき民報支社長、小野常磐毎日支社長

密船の韓國青年を逮捕
海上保安部

韓國生れ住所不定金興生（二一）君は二十六年六月南鮮の漁港松浦港から出航した二十トンの小船で青森に密航上陸して一年間東北各地を放浪して七月下旬小名浜町に辿りついたが、外國人登録證がないため海上保安部に捕まり即日密航容疑者として身柄送檢された

爆彈引揚船沈沒（小名）

二十九日朝小名浜港内に繋船中の日本深海所屬爆強引揚作業の木造船東成丸（二二屯）は侵水して沈沒したが排水作業により浮揚事なきを得た、損害輕微

飛乗り損じ負傷（湯本）

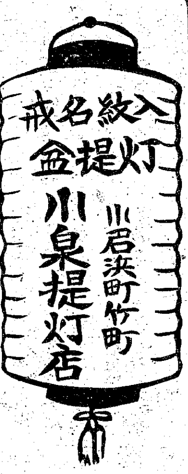
磐崎村長倉炭礦修技生中村博男（二〇）君は二十九日午前八時半ころ湯本驛構内にて下り四二一列車が發車した際飛乗り損じて轉落し顔、腕などに全治十日間の擦過傷を負つた

一晩に三個所荒す

小名浜町竹町無職小野元（二〇）は去る二十七日午後九時ころ小名浜町横町呉服商小野辰四郎さん方店舗より反物四点（二千円相当）を盗んだ外、同日午後十時ころ本町二六樺村榮一さん方玄關より半長ゴム靴一足（千圓相当）同午後十一時ころ上明神町小野照吉さん方よりさば節一貫目（千圓相当）を窃取したことが判り二十八日窃盗容疑で小名浜地区署に逮捕され余罪取調中のところ三十日身柄を送檢された

自轉車、リヤカーの御買上並修繕は
専門店会のチケットを御利用下さい
輕くて強い特許防水式
ノザワ
ダグラスの自轉車販賣部
専門店會加盟店
吉田屋商會
小名浜町定西
電話八九番

〃山、海は招く〃
〃世は正に撮影のシーズン!!〃
カメラと寫眞用品
豊富に揃えて有ります
現像・焼付・引伸は優秀な設備と
技術を誇る弊へ!!
伊勢丹カメラ店
小名浜町古港三
電話四〇四番
寫眞用額縁あります

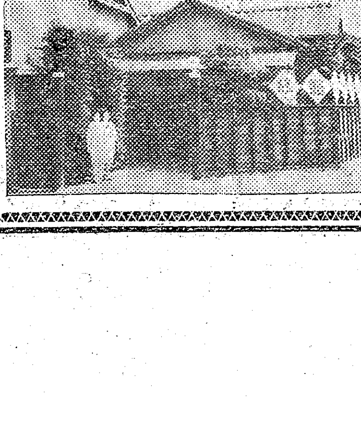


入紋名戒
金提灯
小泉提灯店
小名浜町竹町

毎月十五日体温計無料檢査致します
關内藥局
平市四丁目 電話四〇番

肖像画
古人を現実にし
現人を永遠にする
生前の面影は是非肖像画に
菊水畫房
平市五丁目

娯樂施設完備!!
海水浴には水着で行ける
ダンスホール・シャワ風呂
新館落成
海水浴の御休息、御宴會にはぜひ一度御利用の程をお待ちしております
旅館の殿堂
ハトバ荘
小名浜海岸（電話二〇二）



自動式菓子販賣器
小名濱に現る
日本中どこにも無い
自動式菓子販賣器
鈴富のパチンコ
予約販賣中…
販次所 武藤玩具店
小名浜町本町（電二九四）
販賣元 鈴富總本店
東京・台東区淺草藏前二ノ八
電・淺草一八四六・二四八九

泉駅まで三分間?
去る十七日より營業を始めて居ります
小名濱タクシーは開業早々申込殺到に嬉しい悲鳴を上げて居ります
弊所の車体は最新の輸入車!!
何れの放送も御聽きしながらのドライブ!!
快適な乗心地とはお客様方よりの御言葉!!
小名浜タクシーは最優秀車を配置して皆さん方が、本當に快適な御乗車御旅行が出來る樣常に心懸けて居ります
どうぞ御利用下さいます樣御願い申上げます
小名浜町隼人七四
有限會社 小名濱タクシー
社長 藤田喜次男
電話六四・五六七番